

## 「やさしく かしこく たくましく」

NR.

旭小学校 学校便り NO.13 令和 2年 3月23日発行 文責:校長 佐々木 英利

http://www.education.saga.jp/hp/asahitosu-e/

## 第73回卒業証書授与式 無事おわりました。



3月 19日 (木) 新型コロナウィルスのため、6年生、保護者、鳥栖市教育委員会、職員の縮小された卒業式でしたが、無事 161 名が旭小学校を巣立っていきました。

3月に入って、いざ卒業式の本格的練習を始めるという時に臨時休校となり、全くといっていい程練習はできませんでした。卒業証書も、時間短縮のため各クラス代表 | 名に渡すという形をとりました。しかし、呼名の時はその場で返事をさせ、後ろの保護者の方を向いて立たせました。みんな、大きな声で堂々と返事をしてとても立派でした。お別れの言葉もしっかりとつなぎ、歌もいつものきれいな歌声を響かせてくれました。約 | 時間と短縮された卒業式でしたが、これまでと遜色ない素晴らしい卒業式でした。

卒業生の皆さんの中学校での活躍を期待します。※措辞ですが、裏面に校長式辞を載せさせていただきました。



保護者の皆様、地域の皆様一年間ありがとうございました。

3月始めより臨時休校となり、再開できずそのまま春休みとなったことで、一年間の締めくくりができず、子どもたちにとっても、先生にとっても大変残念な学年末となりました。残された課題はたくさんありますが、新年度になって補充等して対応していかなければならないと考えております。

今年度、一年間保護者の皆様、地域の皆様には、大変お世話になりました。子どもたちも、大きな事故や怪我 もなく、立派に成長してくれました。本校教育へのご理解、ご協力に職員一同感謝しております。

来年度も、変わらずご支援いただきますようお願い申し上げます。

## 4月の主な行事予定

6日(月)学級T始業式①赴任式

②③授業 給食なし

7日(火)給食開始 縦割り大掃除⑤

8日(水)学年朝会 5校時まで

9日(木)学級 T 入学式練習

入学式準備 I ~ 5 年 I3:30 下校

10日(金)いじめ・いのちを考える日

入学式 給食なし 3校時まで

より応援します。

| 3日(月)読聞・読T

I 4日(火)学級 T

I5日(水)全校朝会 委員会活動 | 6日(木)給食開始 | 年

| 7日(金)全校 | 4:15 下校 校内研修 | 4:30~

20日(月)読聞·読T⑤地区児童会-

2 | 日(火)学級 T

22日(水)児童朝会 代表委員会

23日(木)学級T

24日(金)さわて 授業参観5学級懇談会6"

27日(月)読聞·読T 個人懇談 全校4時間

28日(火)学級T 個人懇談 全校4時間

30日(木)学級T 個人懇談 交通教室 全校4時間

を身に付けてください。切磋琢磨してともに高め合っていく本当の仲間を作ってください。そして、壁にぶつかっても、智恵を絞 ばならず、臨時休校を直接経験したみなさんです。きっと、この経験を生かして、力を発揮してくれるでしょう。 り、仲間と協力してその壁を乗り越えていってください。その先には、きっと素晴らしい未来が開けてきます。皆さんの活躍を心 い、自分にできることを考え、そして行動していく番です。今回の新型コロナウィルスで、残念ながら縮小した卒業式をしなけれ ィルスのように、これまで経験したことのない問題に直面することもあるでしょう。その時は、今度はみなさんが、智恵を出し合 卒業生のみなさん、どんな困難にも負けない強い心を持ってください。しっかり勉強し、難解な課題を解決していく確かな学力 十年後、二十年後、みなさんが大人になったとき、さらに世の中は大きく変わっているでしょう。そして、今回の新型コロナウ

者、そしてお一人のご来賓、職員という縮小された卒業式ではあります。しかし、子どもたちにとっては、これまでにない、記憶 からも子供たちは様々な困難に直面するでしょう。今後も、ぜひ、子供たちに寄り添い、支えてあげてください。 に残る卒業式ではないでしょうか。必ずやこの経験を将来に生かしてもらえるものと信じています。変化の激しい社会の中、これ 保護者の皆様に一言申し上げます。本日は、お子様のご卒業まことにおめでとうございます。今日の卒業式、卒業生とその保護

心より感謝申し上げ、学校長の式辞といたします。卒業生のみなさん、本当におめでとうございます。 交通指導員の皆様、「スクールボランティア」の皆様、お忙しい中、学校行事等へ参加いただきました自治会長様はじめ地域の皆様、 最後になりましたが、 本日は、 残念ながら出席いただけませんでしたが、 子どもたちの安全のために、 日々ご指導いただきました

令和二年三月十九日 鳥栖市立旭小学校長 佐々木英利 学校長式辞よりー 員会指導主事

今もなお、 心より感謝申し上げます。旭小を巣立っていく百六十一名の卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。 感染が広がっている新型コロナウィルスのため、全国で様々な行事やイベントが中止される中、 井上由里子様のご臨席のもと、第七十三回卒業証書授与式を挙行できますこと、関係各位の皆様のご理解ご協力

本日、鳥栖市教育委

きるか考え、行動しているのです。 立場で創意工夫し、自分ができることに取り組んでいます。人間って素晴らしいですね。苦境に立たされたときに、自分で何がで 杯しています。臨時休校になったことで、みなさんも不自由な思いをしました。しかし、ある出版社は、インターネットを通じて はウィルスと戦い、また研究者は治療薬の開発を急ぎ、世界中の人が、感染が広がらないように消毒やマスク等できることを精 えも中止にしなければならなかった状況でしたが、こうやってお父さん、お母さんにご出席いただいて、卒業式を迎えられること ある紙の会社は、それまでの仕事をストップして、マスクの製造を始めました。今までに経験したことのない事態に、それぞれの 家庭学習用のワークシートを無料配信したり、またあるプログラマーは、楽しみながらできる学習用のソフトを開発し提供したり しています。先日、NHKは、自宅にいるみなさんのために、担任の先生からのメッセージのコーナーを作って、放送しました。 今回の新型コロナウィルスで、世界中が大混乱しています。これまでにない感染症で、治療法もまだありません。感染された人 昨年まで卒業式を見てきたみなさんは、在校生のいない卒業式をどのように感じているのでしょうか。もしかすると、卒業式さ 幸せなことかもしれません。